



TBS DigiCon6 のアジア地域プロモーションで ANIMAX アジアと提携

株式会社 TBS テレビは、『TBS DigiCon6 Awards』のアジア地域でのプロモーションパートナーとして、ANIMAX アジアと提携することになりました。

ANIMAX アジアが 20 地域に持つネットワークを通じて、『TBS DigiCon6 Awards』への作品募集を告知するなど、今後アジア地域におけるプロモーション活動に関して相互に協力していきます。TBS テレビと ANIMAX アジアは、更なる成長が見込まれるアジアのコンテンツ市場において、才能あるクリエイターを発掘し、業界を牽引するリーダーを育成していくことで、アジアコンテンツ市場の、世界におけるプレゼンス向上に寄与したいと考えています。

【TBS DigiCon6 Awards】

2000 年からTBSの主催で毎年行われている映像コンテスト『TBS DigiCon6 Awards』は、今年 13 回目を迎えるアジア最大規模のデジタルコンテンツアワードです。映像クリエイターの発掘と育成、さらにはアジアのデジタルコンテンツマーケットの拡大とクリエイティブコミュニティーの形成促進を目的としています。今年も昨年同様、日本、中国・台湾、香港、インド、韓国、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの10地域が参加。Regional Awards(地域大会)で選考された優秀作品50作品(各地域5作品×10地域)が 11 月に東京で開催される『TBS DigiCon6 Awards』で、アジア No.1 の座を賭けて競い合います。

【ANIMAX アジア】

ソニー・ピクチャーズ・エンターテインメント(米国)の傘下で、シンガポールにあるソニーピクチャーズテレビジョンネットワーク・アジアが運営しています。ANIMAX は、最も急速に成長している若者向けエンターテインメント(アニメ)に特化した、アジア初のチャンネルです。ANIMAX チャンネルは、『TBS DigiCon6 Awards』を開催している 10 地域を含む、アジア 20 地域、31 万世帯以上で視聴可能です。

TBS DigiCon6 運営事務局事務総局長 井川 泉(TBS テレビ)コメント

『TBS DigiCon6 Awards』へ応募するクリエイターは、次世代のアジアコンテンツ市場のリーダーとなり得る金の卵ですが、各自の作品のプロモーション機会が足りていないのが現状です。ANIMAX アジアが持つ強力なネットワークを通じたプロモーションの拡大により、クリエイターの方々の露出機会がより一層増えることを大いに期待しています。」

ソニーピクチャーズテレビジョンネットワーク・アジア

上級副社長兼ゼネラルマネージャー Ricky Ow 氏コメント

「アニメ番組に特化した、アジアを代表するテレビネットワークとして、ANIMAX の成功はアジアの偉大なコンテンツに負うところが大きいです。私達は、アジアのコンテンツ市場の成長に資することを誇りに思うと共に、地域の新たな才能を発掘するために、放送及び通信の双方で ANIMAX の究極のプラットフォームを提供したいと考えております。そして『TBS DigiCon6 Awards』を大成功に導くため、TBS テレビの皆さんと共に活動することを非常に楽しみにしております。」

以上